

アーティストックス通信



私が一番受けたい「ココロ」の授業

比田井和孝さんは熱い！とにかく熱い！そして明るい！とにかく明るい！なんなんだ、このパワーは！恐るべし志賀内人脈塾！

8月のとある週末に、志賀内泰弘さん主催の志賀内人脈塾に参加してきました。6月号でご紹介させて頂きました。志賀内さんと先日お会いしたときに、「次に人脈塾ある時には参加したいなあ」と言ったのを覚えていてくれて、声かけしてくださいました。

今回は、どんな人と出会えるだろう。どんな素晴らしい人の生きざまに触れることができるだろうと楽しみに名古屋の地に降り立ちました。あまりの期待に、ホームできしめんを食べるのを忘れたほどです(笑)そこで出会ったのが、比田井和孝さん・美恵さんご夫妻です。

ホームページ新サービス開始予定！
2009年11月。アーティストックスから、新たなサービスがスタートします。頑張っている中小企業の経営者様たちの力になりたい。ITの恩恵を、大企業や首都圏企業ばかりでなく、地方にも利用しやすいサービスを提供して、経営の役に立つため、ホームページの作成・運用サービスを提供してまいります。より使いやすいサービス、効果的なサービスをスタートします。いままで以上にお役に立てるのを、楽しみにしています。

お二人は、上田情報ビジネス専門学校(ウエジヨビ)の校長先生たちです。そこで、比田井和孝さんは、「就職対策授業」というのも受け持っています。普通、専門学校の就職対策授業というと、資格試験や面接ロープレなどですよ？しかし、ウエジヨビは違いました。比田井和孝さんが、幸せになるための方法・あり方を、こんなと話をしているんです。

ウエジヨビには、「社会から必要とされ、信頼される人間を育てる……それが学生たちの本当の幸せにつながる」という教育方針のもと、それを実現するために「3つの約束」というものがあります。
● 本物の「あいさつ」をする……あ
いさつは自分を変える。自分が変

● われば世界が変わる。
● 「そうじ」はしっかり……トイレ
そうじは心のそうじ
いつでも「素直」……「素直」な
人はどこまでも成長する

素晴らしい取り組みです。私たちが、アーティストックスの価値観に近いものがありますね。お二人が書いた「私が一番受けたいココロの授業」(発売初日でAmazon 1位獲得。絶対にお勧めの本です！)も読みました。ここを卒業した学生であれば、ぜひうちで働いてもらいたいです。

比田井さん、ぜひまたお会いしたい人です。いつか、お話をじっくりお聞きしてみたいです。

良い仕事をするのは当たり前 人々喜んでくれること

先日、半年間やってきた合同新入社員研修の成果発表会に参加してきました。そこで、これから仕事に就く新人たちに一言言う機会があったので、私たちが大切に思っている、次のような話をしました。それは、「良い仕事をするのは当たり前。人に喜んでもらうことが仕事」だという話です。

● 新人のみなさんが、よく「よい仕事
ができるようになりたい」といいま
す。しかし、ここで言っている仕事
は、たいていの場合「作業」のことを
言っています。プログラマーがプログ
ラムを作ったり、大工さんが家を作っ
たりするのは、単なる作業です。別の
言い方をすれば、手段にすぎません。
では、目的は何なのか？それは、人
に喜んでもらうことです。その喜んで

もらった対価として、会社はお客様から代金を、社員は社長から給料をもらいます。

みなさんは、給料というお金をもらうプロです。だったら、よいプログラムを作ったり、よい家を建てるのは当たり前前。それは、最低限のしなければならぬことで、必要十分ではないです。だから、作業をいくらやっても、最低限のものしか返ってきません。

喜んでもらえるような作業をすること。どんなに良い物を作っても、社長やお客様が喜んでくれないければ良い仕事ではないのです。人の役に立つことで喜んでもらうためには、いろんな方法があります。たとえば、あいさつや笑顔。その人がいると、職場が明るくなる。と、「だれかこれ(作業)やってくれないか？」といったときに、「私やりますよ」と、気持ちよく受けてくれる。忙しい人に「なにか手伝いましょうか？」と一声かける。

喜んでもらうことを忘れて「私はやることやってる」と思うと、それは態度に出て、その人は傲慢になります。もし「ちゃんと社長は認めてくれない」と思うことがこれからあったら、社長が「本当にお前のその仕事、助かるよ」と喜ばれる仕事をしているか、自分に問いかけてみてください。

ぜひ、「人に喜んでもらうために、役に立つ」を忘れないでください。
この通信は、長岡または当社社員がご縁をいただいた方にお送りしています。通信不要、送り先が違う、バックナンバーを読んでも下さる、などございましたら、下記までご連絡ください。

ザザザザザザザザザ

上
下
中
下
上

志賀内 恭弘